

1. 動作確認結果の概要

H-debugger(AH6000/7000)のコントロールソフト(DEF Ver7.60A) の(Windows Xp Home SP3 English 32ビット版)上での基本動作を確認しました。

2. H-debugger 関連の動作確認製品

- 1) H-debugger コントロールソフト(DEF Ver7.60A) ————— 基本動作確認済み(2009/6/29)
- 2) ルネサス製C用シンボルコンバータ(HCsymconv Ver3.80D) ———— 基本動作確認済み(2009/6/29)
- 3) GNU/gcc(coff)用シンボルコンバータ(coffext Ver1.03) ————— 基本動作確認済み(2009/6/29)
- 4) Cygwin/GNU(製品サービスパッケージ)————— 基本動作確認済み(2009/6/29)

3. Windows Xp English版で動作させる為の準備項目

- 1) 言語パッケージをインストールして下さい。
インストール済みかの判断は、日本語で記述されているホームページ等をご覧になれば判断できます。

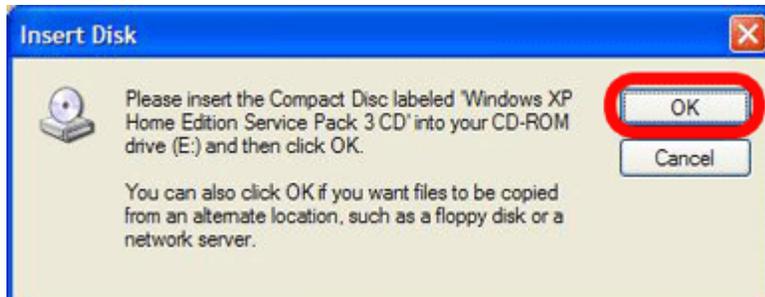
<3-1-1>



言語パッケージをインストールされていない状態で、日本語で記述されているホームページを閲覧しますと、インストールの要求アラートが表示されます。

「Install」をクリックします。

<3-1-2>



Windows-CD をドライブに挿入後、「OK」をクリックします。

コメント：
「OK」をクリックしなくてもCDがマウントしますと自動でインストールを開始しました。

<3-1-3>

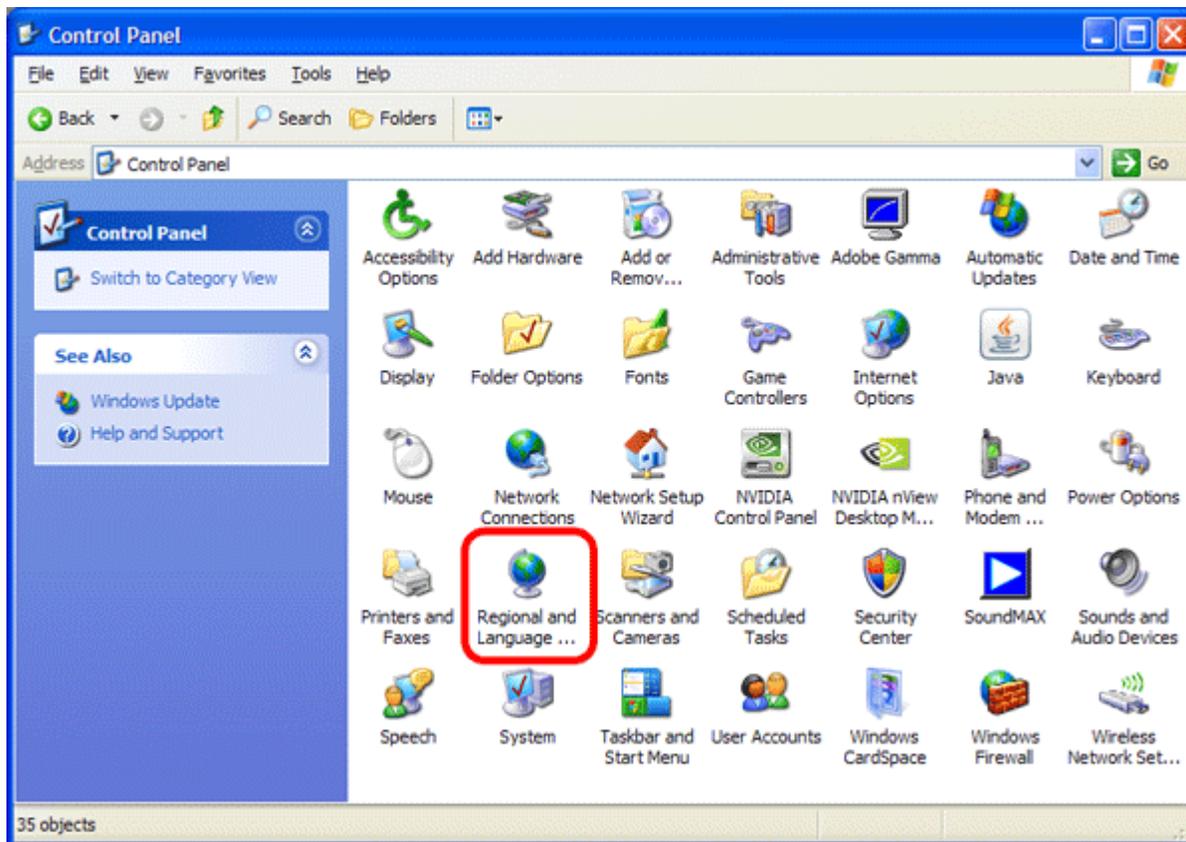


インストールの終了メッセージです。
「OK」をクリックします。

終了後、Windows-PC機を再立ち上げて下さい。

2) WindowsXp の<コントロールパネル>を開きます。

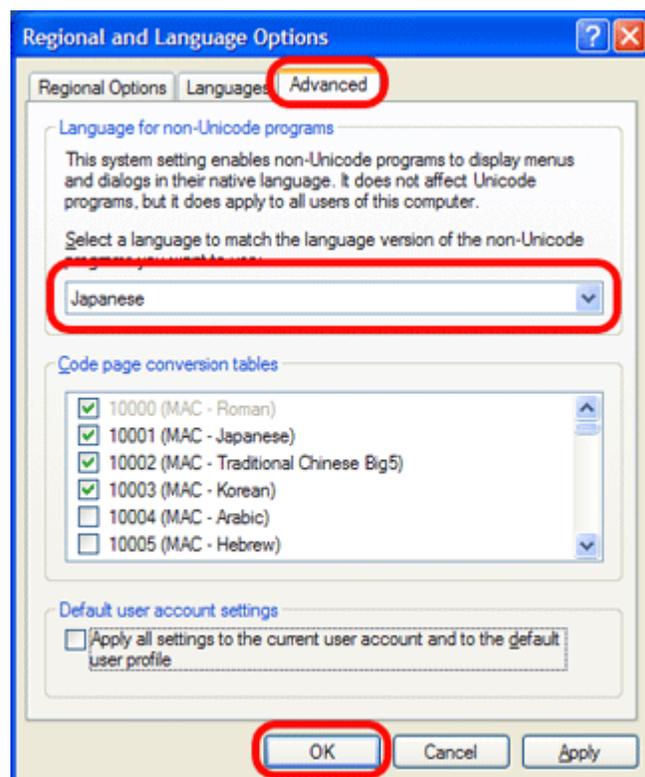
<3-2-1>



「Regional and Language Options」を選択します。

「地域と言語のオプション」と同じ

<3-2-2>

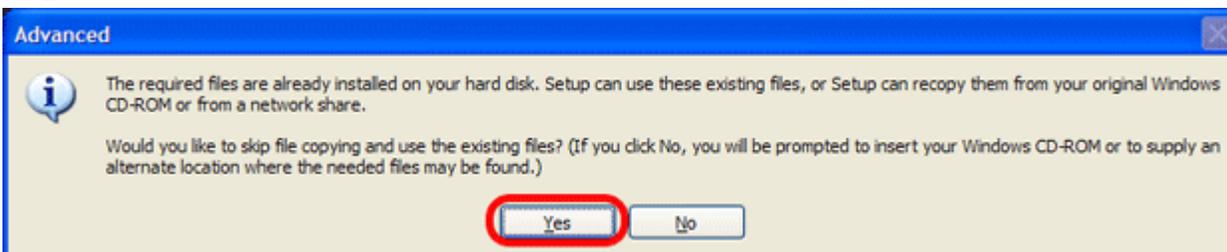


「Advanced」 タグを選択します。「詳細設定」と同じ

「Japanese」を選択します。

「OK」をクリックします。

<3-2-3>



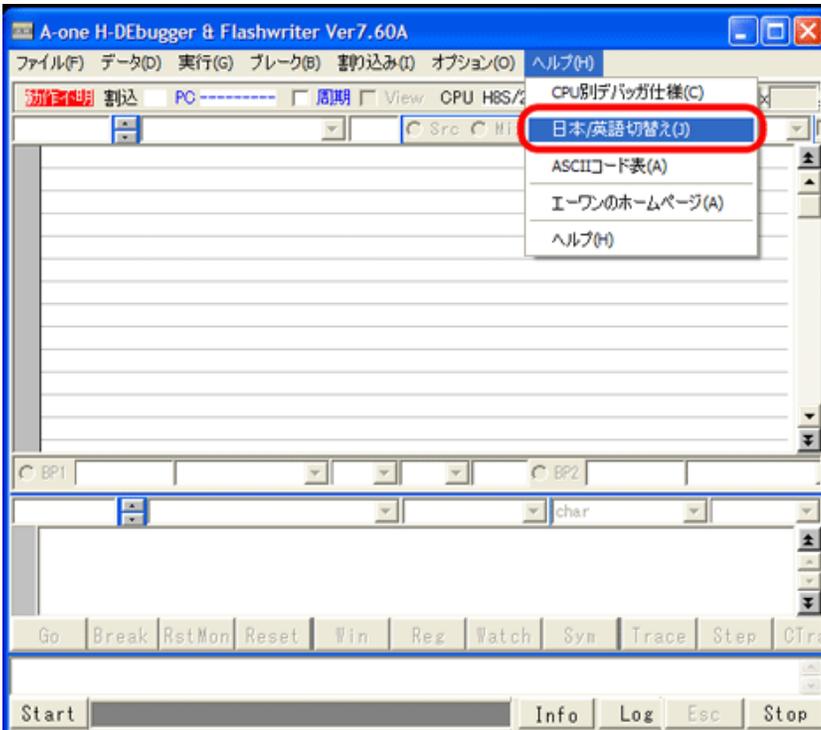
上記、アラート表示がでますので、Windows-CDをドライブに挿入後、「OK」をクリックして下さい。言語パッケージがインストール済みの場合は、CDを挿入しなくても良いのですが、念のため挿入しておきます。以上で、システム設定は終了です。

3) DEF (H-debugger) コントロールソフトをインストールします。

本説明書では、省略します。

4) インストール後、DEF (H-debugger) コントロールソフトを起動します。

<4-1-1>

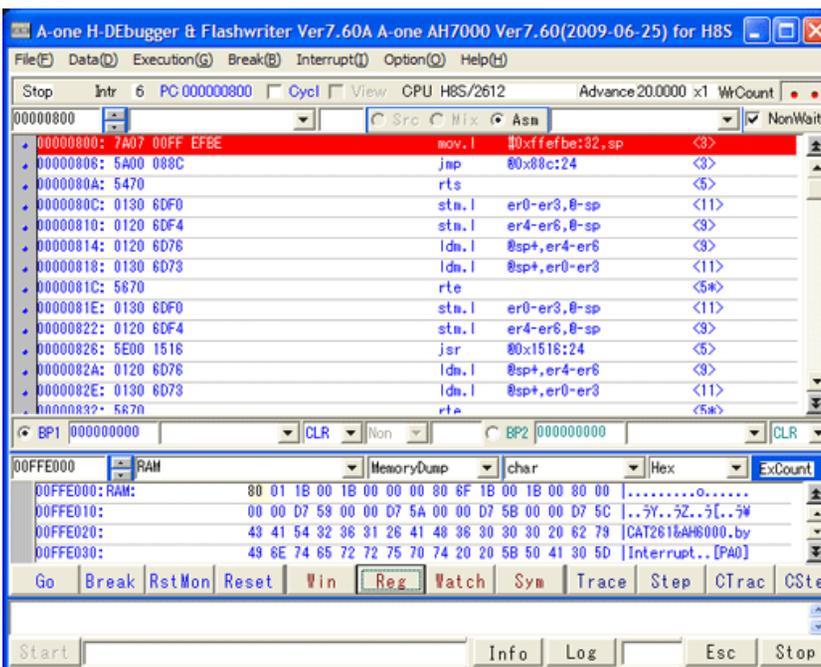


DEF メニュー

<ヘルプ>-<日本/英語切り替え>

をクリックします。

<4-1-2>



この様に DEF メニュー等が、全て英語表示に切り替わります。

コメント：

DEFの英語化は、翻訳ソフトにて対応させました。

4. Windows Xp English 版での注意事項と御願い

1) ヘルプは、全て日本語です。

2) 弊社への技術サポートに関する、質問メール等は日本語で御願いします。

3) DEFの英語化は、全て翻訳ソフトにて対応させましたので、若干、意味不明な箇所をあるかと思えます。変更の必要な文章がありましたら申し付け下さい。随時修正いたします。

以上